

社会的困難（貧困、虐待・暴力被害／加害、依存症など）をかかえる個人に対する支援を行う際に、「トラウマ」に注目することは、当事者を理解する上で、極めて有効な視点です。

トラウマ・インフォームド・ケア (Trauma Informed Care TIC) は、「トラウマへの気づきを基盤とした支援」を意味し、公衆衛生上における基本概念の一つとして、諸外国においても、保健医療・福祉・教育・司法などの現場で、重要視されつつある考えです。

本企画では、「トラウマ・インフォームド・ケア」をどのように社会で共有していけるか、さらにその意義について検討を行います。



トラウマが与える影響とは

—トラウマインフォームドな社会にむけての発信—

はじめに

TICの視点共有
事例の提示

大岡 由佳
杉山 春

第1部：講演

トラウマの生物学的影響：脳科学的知見 友田 明美
トラウマの心理社会的影響 大江 美佐里
嗜癖・嗜虐と司法トラウマ 石塚 伸一
社会構造とトラウマ 辻井 正次

第2部：パネルディスカッション

ファシリテーター 竹島 正・大岡 由佳

演者

大岡 由佳 武庫川女子大学短期大学部 心理・人間関係学科 准教授
杉山 春 ルポライター
友田 明美 福井大学 子どものこころの発達研究センター 教授
大江美佐里 久留米大学医学部神経精神医学講座 准教授
石塚伸一 龍谷大学 法学部 教授
辻井正次 中京大学現代社会学部教授
竹島 正 川崎市精神保健福祉センター所長 (RISTEXアドバイザー)

開催

社会技術研究開発センター「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」研究開発領域
トラウマへの気づきを高める“人-地域-社会”によるケアシステムの構築、大岡プロジェクトの一環で開催致します。

お問合せ

リステックスAGMC (兵庫県立尼崎総合医療センター)
TEL/FAX: 06-6480-1140
メール: webg.onestop.tic2017.2020@gmail.com

日時: 2020年3月29日(日)
13:30~16:30 (受付13:00~)

会場: 武庫川女子大学

日下記念マルチメディア館MMホール

費用: 無料

定員: 300名 (事前申し込みなし)

対象: 対人援助職の方をはじめ、本テーマ
に関心のある方

演者のご紹介

トラウマが与える影響とは
—トラウマインフォームドな社会にむけての発信—



杉山 春
ルポライター
著書『ルポ 虐待: 大阪二児置き去り死事件』等多数

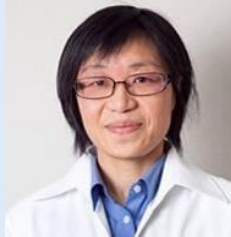


大岡 由佳
武庫川女子大学短期大学部
心理・人間関係学科
准教授

3/29(日)
先着300名



友田 明美
福井大学
子どものこころの
発達研究センター
教授



大江美佐里
久留米大学医学部
神経精神医学講座
准教授



石塚伸一
龍谷大学
法学部
教授



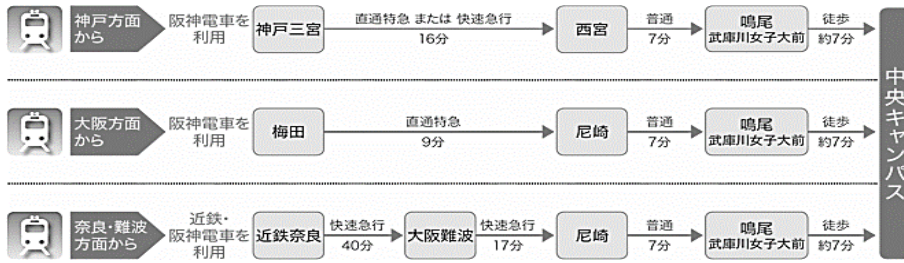
辻井正次
中京大学
現代社会学部
教授

会場アクセス <※必ず正門からお入りください>

公共の交通機関を利用してご来場ください。

武庫川女子大学アクセス・キャンパス (マルチメディア館 MMホール)

中央キャンパス 〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46 TEL 0798-47-1212 (代表)



下記について、希望される場合は事前にご一報お願いいたします

- ※ シンポジウムご参加時には、保育ルーム (ラビークラブ) がご利用いただけます。対象:1-10歳 (有料) 申込め切: 3/23 (月)。詳細は武庫川女子大学「ラビークラブ」まで。0798-45-3542 (男女共同参画推進室)
- ※ 車いす席、情報配慮等を希望される場合は、事前にご連絡ください。e-mail: webg.onestop.tic2017.2020@gmail.com